

チャレノジ33

10/23

No.28

題字は、村本 りょうまさんです。

社会科見学～アルビスに行ってきました

お店で働く人（スーパーマーケット）が、お客様のために、どんな工夫をしているのかを自分の目で見るため、アルビスに行ってきました。また、工夫を見つけるだけでなく、自分自身も消費者（買う人）を体験してきました。

学ぶことが好きな3年生、社会科見学当日は、朝からワクワク・ドキドキしているのが、とても伝わってきました。「先生、お財布に紐をつけてもらったよ。」「お休みの間に、1回、買い物をしてきたよ。」という声も聞こえてきました。アルビスに行っても、見学させてもらう上で大切なルールやマナーに気を付けなら、バックヤードを見せてもらったり、自分たちで工夫だと思うところを写真で撮ったり、お家の人とお約束した商品を買ったり、と1時間半ほどの時間が、本当にあっという間に過ぎていきました。

お金の準備、お家に買っていくものの話し合い・決定（麦茶のパックの入れ物を切って持たせてもらったり、買うもののリストをメモしてくださったり）など、子ども達の学びの活動を手助けてしてください、本当にありがとうございました。



入口に置いてある商品の説明

どうして入口にあるか話してくれましたね。



バックヤード

魚を切っています。



「このお肉はね・・・」



お客さまのための工夫を探し中の3人。



いろいろな売り場を見て、工夫を見つけるぞ～。

買い物ミッション！！



どこにあるかな??

レジまで来たぞ。

次は、お金のじゅんびだ。



お金、入れるぞ～。

